

JICA

中小企業支援事業に  
採択!

## ボリビア人の生活を守る金属屋根 耐久性の高い金属屋根の製造技術を移転

国際協力機構（JICA）は、「中小企業海外展開支援事業～基礎調査～」においてマックス建材株式会社（以下「マックス社」）（神奈川県横浜市、榎本浩康代表取締役社長）が提案する「金属屋根を利用した居住環境向上及び住宅産業育成に関する基礎調査」（ボリビア）を採択しました。

ボリビアの一般住宅の屋根の多くは、伝統的な素焼き瓦で覆われていますが、風雨や雹に弱く、劣化による雨漏りや落下の高い危険性があります。他方、金属屋根は素焼き瓦と比べ、耐久性に優れ、豪雨・竜巻・雹害・強風等の自然災害にも強い特徴がありますが、ボリビアでは金属屋根を利用する住宅市場が未発達で、関連業者や作業員もほとんど存在していません。

そこで、金属屋根の製造技術を有するマックス社は、ボリビアへ海外展開し、現地に工場を設置して、金属屋根の製造技術を伝えることを計画しています。これによりボリビアにおいて金属屋根住宅産業が育成され、居住環境が向上することが期待されます。



ボリビアの古い屋根の街並み



マックス建材（株）の製品例

本件基礎調査では、マックス社の金属屋根製造技術の適用性や適用方法などについてボリビア国での現地調査により具体的に把握するとともに、JICAが長年支援を行っているガブリエル・レネ・モレノ国立自治大学（サンタクルス）の協力のもとに、建築や都市開発等の担当研究室にて都市開発や居住環境についてのヒアリングや情報収集も行います。

なお、本調査は、我が国の中小企業を対象とした「基礎調査」（注）として実施され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

（注）基礎調査は、優れた製品や技術力を有する中小企業が、途上国に進出することによる開発課題解決の可能性及びODA事業との連携可能性を検討するためのもの。企業は、検討に必要な基礎情報の収集と海外展開事業計画の策定を行う。2017年度第1回分は今年3月に公示を行い、13件が採択されました。

参考：（プレスリリース）基礎調査 2017年度第1回公示の採択結果について

[https://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/ku57pq00001ynho4-att/fs\\_170308\\_result.pdf](https://www.jica.go.jp/announce/notice/fs/ku57pq00001ynho4-att/fs_170308_result.pdf)

### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 横浜 総務課 担当：池上、山田

TEL：045-663-3252 e-mail：yictad@jica.go.jp